

地域保健推進特別事業
(平成11年度)

子どもを産み、育てることに 夢をもてる地域づくり



～平成5年出生児(1938人)の追跡調査から～

三重県桑名保健所
(北勢県民局桑名保健福祉部)

国における人口の年齢構成は、過去の歴史やその時代の国民の意識、社会環境、そして、行政施策の総合的な結果として変化しています。我が国は、戦後の経済発展を背景として、生活環境衛生の改善、医療技術の進歩により、多産多死の時代から、長寿が全うできる豊かな国となりました。しかし、この変化は新たな課題を生み出しました。平均寿命の伸長は、長寿社会における生活の質 (quality of life : QOL)の重視という視点に変化してきました。また、進行する少子化は、社会保障を始め、多方面において社会・経済的な影響が懸念されています。

高齢化と少子化は表裏一体のものでありますが、その対策の考え方は大きく異なります。子どもを持つ持たないは、個人の考え方や価値観が最も尊重されるべきことであり、個人の考え方が多様化している現在の時代背景では、行政が介入しにくいという点であろうと思われます。また、世界の人口問題を考えると国レベルで方向性を出しにくい状況があったのかもしれませんが。保健所では人口動態統計事務を扱っているため、少子化が主原因である高齢化の進展と、2007年から予想されている我が国の急速な人口減少社会に危惧を感じていました。人口が減少することには、もちろん利点もありますが、全くの対応をしなければ、人口の減少速度は急速となり、これは好ましいことではないと感じていました。

このような考えを持ちながら、母子保健法の改正に伴う市町村への権限移譲のための調査事業を平成7年度に実施しました。そして、国から少子化に対する方針が出されるのを待ちました。平成9年10月に人口問題審議会で『少子化に関する基本的な考え方について』の報告書がまとめられ、平成10年6月には、平成10年版厚生白書『少子化社会を考える－ 子どもを産み育てることに「夢」を持てる社会を－』が公表されました。これらの動きを受けて、桑名保健所は急速事業化を決定し、平成11年度事業として本報告書を取りまとめました。平成6年度に大きな事業計画を立ててから5年が過ぎようとしていますが、所内の3課（グループ）に分かれた保健婦7名が、人事異動によってもその流れを継続してきたことが、事業実施の大きな原動力となっています。

少子化という課題は、国レベルでも単独の省庁の対応では不可能であり、ましてや保健所レベルでは、ほんの一部分しか関係していないことは理解していますが、地域保健法の制定された意義を考え、思い切って保健所レベルでのまとめをしました。ご一読のうえ、多方面からのご意見を頂ければ幸いに存じます。

三重県桑名保健所
長坂 裕二

目次

I. はじめに・・・	1
II. 人口統計から見た管内の概況	4
(1) 我が国の将来推計人口	5
(2) 桑名保健所管内の将来推計人口	7
III. 調査事業の概要	
(1) 平成5年出生児を中心とした追跡調査	10
(2) 予防接種の接種状況	11
(3) 子育てに対する意識調査	11
(4) 調査実施の背景	11
(5) 平成5年出生児の基本的属性	12
IV. 調査の方法と結果	16
■平成5年出生児の追跡調査■	
1) 死亡分析	16
2) 未熟児養育医療	17
3) 育成医療	18
4) 小児慢性特定疾患治療研究事業	19
5) 特定疾患治療研究事業	19
6) 身体障害者（児）手帳の交付	20
7) 療育手帳の交付	20
8) 児童相談所の相談	21
9) 歯科疾患（三歳児健診）	23
10) 結核対策	24
11) 妊娠・分娩の経過	24
12) その他の情報	25

■予防接種の現況調査■	27
(調査方法と結果の概要)	28
1) BCG (結核)	30
2) ポリオ (流行性灰白髄炎)	32
3) 三種混合 (DPT)	33
4) 麻疹 (はしか)	35
5) 風疹	36
6) 日本脳炎	37
7) おたふくかぜ (流行性耳下腺炎)	39
8) 水痘 (みずぼうそう)	40
9) 保護者の予防接種に対する意識調査	41
■子育てに関するアンケート調査■	42
1) 育児の状況	45
2) 女性のライフサイクルと生き方	49
3) 少子化に関する意識・考え方	50
V. まとめ	52

表紙のデザインは、内田美穂さんの好意により、
作製していただきました。

(資料編)

1. アンケート用紙	1
・平成11年度（子育てと予防接種）	
・平成7年度（子育て）	
2. 保健所運営協議会資料（平成10年度）	13
『人口統計からみた桑員地域における 21世紀の課題と対策』	
3. 子育てアンケート（平成11年度）の自由筆記欄	38
自由筆記欄の記入者 N=1011（回答者総数 2026）	

(参考図書・文献・資料など)

- 1) 国民衛生の動向（1998年） 勸厚生統計協会
- 2) 厚生白書（平成10年版） 厚生省
少子社会を考える - 子どもを産み育てることに「夢」を持てる社会を-
- 3) 少子化に関する基本的考え方について - 人口減少社会、未来への責任と選択 -
人口問題審議会（平成9年10月）
- 4) 国民生活白書（平成10年版） 経済企画庁
「中年」 - その不安と希望 -
- 5) 国民生活白書（平成9年版） 経済企画庁
働く女性 - 新しい社会システムを求めて
- 6) 国民生活選好度調査（平成9年度） 経済企画庁
女性のライフスタイルをめぐる国民意識 - 勤労、家庭、教育
- 7) 月刊 世論調査（平成4年7月号） - 女性の暮らしと仕事 総理府広報
- 8) 人口動態社会経済面調査（出生）の概況（平成6年2月調査） 厚生省大臣官房統計情報部
- 1歳児をもつお母さんの子育て環境 -
- 9) 日本の将来推計人口（平成9年1月推計） 国立社会保障・人口問題研究所
- 10) 都道府県別将来推計人口（平成9年5月推計） 国立社会保障・人口問題研究所
- 11) 三重の将来推計人口（平成10年4月推計） 三重県総務局統計調査課
- 12) 人口の動向 - 日本と世界 -（1997） 国立社会保障・人口問題研究所
- 13) 高齢社会白書（平成10年版） 総務庁
- 14) 人口問題に関する意識調査 - 1995年人口問題基本調査 - 厚生省人口問題研究所
- 15) 日本人の結婚と出産 - 第10回出生動向基本調査 -（平成4年） 厚生省人口問題研究所
- 16) 独身生年層の結婚観と子供観 - 第10回出生動向基本調査 -（平成4年） 厚生省人口問題研究所
- 17) 女性問題に関する県民意識と生活実態調査報告書 三重県生活文化部
- 18) 広域行政の推進に向けて - 平成9年度 員弁地区広域行政調査研究報告書 - 員弁地区広域行政調査研究会

(インターネット)

- 厚生省 <http://www.mhw.go.jp/>
- 男女共同参画室（総理府） <http://www.sorifu.go.jp/danjyo/index.html>
- 自治省（地方分権） <http://www.mha.go.jp/indexb4.html>
- 経済企画庁 <http://www.epa.go.jp/>
- 労働省 <http://www.mol.go.jp/>
- 国立社会保障・人口問題研究所 <http://www.ipss.go.jp/>
- 少子化情報ホームページ <http://www1.ipss.go.jp/index.htm>